

やすらぎ短信

令和2年
2月号

二月三日 節分



節分とは、「節」（ふし）を「分」（わ）

けると書きます。春夏秋冬の四季を分ける日であり、一年に四回あります。立春・立夏・立秋・立冬の前日にそれぞれ節分があります。旧暦では一年のはじまりを立春からと考えられていたため、立春前日の節分には、厄災や邪気を鬼に見立てて豆を投げて追い払う「追儺（ついな）」の儀式が行われ、新年の無病息災を祈ってきました。また、「福は内」の掛け声でまいた福豆は歳の数だけたべると良いとされてきました。これは健康に忠実「まめ」に暮らせるとい願いが込められております。

恵方巻き

恵方とは、その年の干支にもとづいて定められた最も良い方角のことで、福をもたらず歳徳神（としとくじん）がいらっしゃる方角と信仰されています。節分の日はその方角を向き、目を閉じて無言で「恵方巻き」を食べると万事に吉とされています。ちなみに今年の恵方は「西南西」です。



厄祓い・節分祭

来る二月二日・三日、



節分祭を斎行致します。節分祭では、厄祓いや家内安全のご祈願を致します。当日は、豆まき神事も行い、「鬼は外、福は内」の掛け声とともに豆をまいて頂き、厄除けと招福祈願を致します。皆様お揃いでお参り下さい。尚、厄祓いは年中受付けておりますが、お早めに受

けられると良いでしょう。厄年一覧と日は左記の通りです。

◎厄年一覧

男性			女性		
24歳	平成9年生(1997年)	前厄	18歳	平成15年生(2003年)	前厄
25歳	平成8年生(1996年)	本厄	19歳	平成14年生(2002年)	本厄
26歳	平成7年生(1995年)	後厄	20歳	平成13年生(2001年)	後厄
41歳	昭和55年生(1980年)	前厄	32歳	昭和64年生(1989年) 平成元年生	前厄
42歳	昭和54年生(1979年)	本厄	33歳	昭和63年生(1988年)	本厄
43歳	昭和53年生(1978年)	後厄	34歳	昭和62年生(1987年)	後厄
			36歳	昭和60年生(1985年)	前厄
			37歳	昭和59年生(1984年)	本厄
			38歳	昭和58年生(1983年)	後厄
49歳	昭和47年生(1972年)	本厄	49歳	昭和47年生(1972年)	本厄
61歳	昭和35年生(1960年)	還暦	61歳	昭和35年生(1960年)	還暦
70歳	昭和26年生(1951年)	古希	70歳	昭和26年生(1951年)	古希
77歳	昭和19年生(1944年)	喜寿	77歳	昭和19年生(1944年)	喜寿
80歳	昭和16年生(1941年)	傘寿	80歳	昭和16年生(1941年)	傘寿
88歳	昭和8年生(1933年)	米寿	88歳	昭和8年生(1933年)	米寿

◎厄祓い日時

二月二日・三日

午前九時・十時

午後一時・三時・五時・六時

表記以外の時間をご希望される場合は、予約にてご奉仕致します。

電話〇一五―五七六―二四四八

紀元祭 二月十一日

来る二月十一日、午前九時より、紀元祭を斎行致します。紀元祭とは、神武天皇即位日を国の紀元とし、日本の建国を偲び、国家の繁栄と世界の恒久平和を祈る祭典です。今年皇紀二六八十年を迎えます。この日には、神武天皇をお祀りする橿原神宮（奈良県橿原市）で例祭が行われますが、全国の各神社でも紀元祭が行われ、我が国の誕生をお祝いし、皇室の弥栄をお祈り致します。



来る二月二十三日、午前九時より、天長祭を斎行致します。天長祭は、天皇陛下の誕生日に際して行われる祭典で、奉祝の意を表すと共に、陛下の長寿と益々のご健康をお祈り致します。今年は今和はじめての天長祭を迎えます。すでに「祝日法」が改正され、この日は祝日になります。皆様でお祝い致しましょう。

開運祭斎行

去る一月一日午前十三時三十分より、氏子会役員のご参列のもと、開運祭が斎行されました。今年はやかな天候に恵まれ、令和はじめてのお正月を迎えることができ、一年間の無事と開運を祈願致しました。祭典後には、神楽舞月姫会四名による「豊栄舞」が奉納されました。



古神札焼納祭斎行

去る一月十五日午前九時より、古神札焼納祭（どんど焼き）が斎行され、一年間ご守護頂いたお神札、お守り、縁起物などに感謝を込めて焼納致しました。境内に参集した方々は、焼納の火にあたりながら、振舞われたお汁粉を食べて、一年間の無病息災を祈願しておりました。



空手道少年団寒稽古

去る一月十八日、浦幌町空手道連盟・少年団の子ども達が、心身健康と空手道の上達祈願を行い、境内で、基本動作と形（かた）の演武を行いました。子ども達は、元気な掛け声とともに力の入った技を繰り広げてくれました。演武終了後には、臼と杵で九キロのお餅をつき、会員でお雑煮を食べました。今年の更なるご活躍をお祈り申し上げます。



浦幌神社行事予定

- 二月一日 月次祭
- 二月三日 節分祭
- 二月十一日 紀元祭
- 二月二十三日 天長祭
- 二月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八